



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

これからも守っていききたい食文化 梅干づくり

富士山の世界遺産登録が、このところテレビや新聞などで大きく取り上げられています。入るのか、入らないのか話題になっていた三保の松原には、週末には観光客がどっと押し寄せているようですが、こちらふじやま公園の梅園から仰ぐ富士山もなかなかのもの。今年、徳光さん効果もあり梅園を訪れる人がかなり増えてきました。(20日、テレ朝で再放送予定)

公園には、紅梅・白梅あわせ 20 本以上の梅の木が植えられており、毎年梅雨時になると、梅干づくりのため梅の実採りが行われます。今年



開始早々、あたり一面に漂う桃のような甘い香りに誘われたのか木の上にヘビが出現し、参加者はびっくり。そんなハプニングがありましたが、予定ど




おり 1 時間半ほどで梅の実採りは終了。今年は例年より多い 100 キロほどの収穫がありました。




容器の中に塩漬けされた梅は、古民家の土間で静かに土用干しの日を待っています。夏の日差しと夜露をたっぷり

と浴び、風味が増し食べごろになった梅干は 11 月の収穫祭などで販売される予定です。親から子へと代々受け継がれてきた梅干づくりは、世界遺産同様これからも大切に守って



公園ウォッチング



梅雨時の公園でも、晴れていればアリが活発に活動している。引越し業者のキャラクターになっているくらいだから、アリといえば餌を運んでいるというイメージが強いが、実は巣作りも得意中の得意。せっせと土を外へ運び出しては、大工さんとしてマイホーム作りに励んでいる。日本にはその土で大きな塚を作る種類のアリはいないようだが、それでも土がちよっとこんもりするくらいの量は運び出している。野鳥のように巣箱を掛けてやったり、植物のように枝を払ったり…人が手間を掛けなくてもアリは自分でマイホームを建設し、餌を探し、運んで、子孫を増やしている。じっと見ていると、何やらサラリーマンのイメージがダブってくるから面白い。家の中で見かければ当然のように駆除してしまうが、ふじやまで見かけたときは、あたたかく？見守ってやりたいものだ。

ふじやまの七夕祭りはやっぱりわんこソーメン流し



公園の七夕祭りは7月2日から7日まで行われ、期間中は大勢の人で賑わいましたが特に人気だったのはやはり最終日の「わんこソーメン流し」でした。前日からスタッフが一生懸命準備した大きな青竹の上を流れるわんこソーメンに舌

鼓を打ったのは、当日早くから並んだ先着150人。瞬く間に整理券が裁けるなど、もうふじやまの夏の風物詩としてすっかりおなじみの光景になりましたが、今年も楽しそうな子供たちの声が弾けました。また前庭では竹に願い事の短冊を下げたり、輪投げをしたり、民謡なども披露され、みんなが楽しみました。



古民家歴史部会恒例の歴史探訪 古都鎌倉

毎月行われている古民家歴史部会の歴史探訪の第79回が4日、鎌倉で開催されました。世界遺産登録で話題になった古都鎌倉の探訪は4回目で、小雨にもかかわらず初の大台、30人が参加しました。鎌倉駅に集合して、まず江ノ電で長谷駅に。そこから毎回入念な下調べをしている担当の原本さんのガイドで、川端康成記念館、甘縄神社、鎌倉文学館、和田塚などを訪ねて歩きました。今回は吉屋信子、高浜虚子などゆかりの地も歩き、歴史だけでなく文学の香りの濃い探訪になりました。



歴史探訪はボランティア会員の、近隣の歴史を学ぶための会で、8月は休みです。

古民家 Q&A <竹の花>



Q: ふじやま公園の竹に花が咲いたそうですが、これからどうなりますか?

A: 公園のマダケの花が昨年から今年にかけて咲きました。そして枯れつつあります。



花の後の実です

特に元大橋側が顕著です。竹は広義にはイネ目イネ科に属し、花が咲き実がなる種子植物です。

しかし、種子で繁殖するのではなく地下茎が繁殖器官です。頭花植物ですが開花に周期は短いものは数年、長いものは100年以上と云われているはっきりしません。開花の時は全竹林が一斉に開花し、数年わたって栄養を使い果たしてほとんど枯死してしまいます。竹林と云われますが、地下茎でつながっているため竹林全体が枯れてしまうことになります。その後、種子からと残った地下茎から再生することがあります。ふじやま公園でもマダケの再生を期待しています。

10周年プロジェクトニュース

10周年の式典に続き、次のとおり記念事業の実施が予定されています。

- 旧小岩井家住宅見学会 9月7日(土) 11時～12時
講師：横浜市歴史博物館 斎藤主任学芸員
- ◎また、今秋は富士山の世界文化遺産登録にちなみ、ふじやま公園においても関連事項をテーマとした次の行事が企画されています。(詳細は次号で)
- 第12回古文書解読講演会 9月28日(土)14時～15時30分
テーマ：小岩井家文書中の富士山御祈祷御札やふじやま頂上の富士講碑などから当地の富士信仰の広がり地域をつなぐを解説します。
講師：横浜市歴史博物館 斎藤主任学芸員
- お月見の会 10月19日(土・満月)～26日(土) (19日は18時まで開放)
テーマ：お月見イベント「竹取物語」としてお月見飾り、コンサートや竹細工の展示などを計画しています
- 能舞・能管コンサート 10月26日(土)18時～19時30分
演目：富士山、かぐや姫などをテーマに能舞と語りを予定しています。
- ◎ 大茶会について再度のお知らせです
11月17日(日)10時～15時 薄茶立礼席、薄茶席、濃茶席、香席、点心席
全5席のお茶席券は2,500円。7月20日(土)で締切りますのでお早めに。
- ◎ふじやま公園を画題にしたスケッチ作品展を計画中です。

ふじやま公園の植物 ヤブラン ユリ科

林の中に自生する多年草。本州以西からに分布する。根は太く短い、細いひげ根の先にときおりふくれた部分がある。葉は線形で長さ30～50cm、深緑色で光沢がある。7月～10月、高さ30～50cmの花穂を直立させて淡い紫色の小さな花を穂状につける。種子は7mm程の球形で緑色から黒色に熟す。名前の由来は藪に生え、葉がランに似ていることから命名。似ているものにジャノヒゲがあり、葉がとても細いことで区別する。根は乾燥して漢方に用いる。



平成25年8月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	2日(金)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	19日(月)	古文書解読勉強会	25日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	休みます
里山部会 作業	休みます	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます
工作棟部会 部会	14日(水)	クリーンアップ	6日(火) 20日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	10日(土)
ホームページ制作打合せ	7月30日(火)	印刷	14日(水)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡下さい。

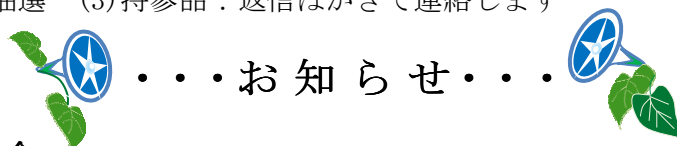
体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい、お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作 (折り紙で作る ヒコーキ3種)	8月18日(日) 10時～12時 13時～15時	色々なヒコーキを折って飛ばしてみよう	無料	受付：各15名 10時～11時 13時～14時
七宝	9月6日(金) 13時～15時	カット七宝のペンダントを作ります	500円	8月30日(金) 10名
押し花 全2回コース	9月20日(金) 13時～16時 9月24日(火) 13時～16時	一回目、生花を押し花にする 二回目、押し花額にデザインする	2,000円	8月31日(土) 先着 10名
初心者茶道 体験教室	9月21日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみませんか、平服でお気軽におでかけ下さい (白いソックス持参)	500円	8月31日(土) 10名
フラワー アレンジ	9月25日(水) 13時30分～ 15時30分	大人っぽい秋色あじさいのリース (はさみ持参)	2,000円	9月10日(火) 8名
里山の そば打ち塾	9月28日(土) 10時～12時	初心者大歓迎、美味しいそばが打てます。自分で作った物の試食。持ち帰りあります	800円	9月14日(土) 6名
植物画教室 全4回コース	9月2日(月) 13時～16時 10月7日(月) 〃 11月4日(月) 〃 12月2日(月) 〃	生涯、楽しめる趣味を持ちませんか？ 初日(9/2) ガイダンスを行います	無料	8月26日(月) 12名
木版画教室 全4回コース	9月7日(土) 13時～16時 10月5日(土) 〃 11月2日(土) 〃 12月7日(土) 〃	生涯、楽しめる趣味を持ちませんか？ 道具はお貸しします	版木代 300円	8月30日(金) 12名

(1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します



・・・お知らせ・・・

★いろいろ端むかし話の会

いろいろ端で栄区や横浜近辺に伝わる昔話や日本の昔話を楽しんでみませんか

日 時：9月19日(木) 10時30分～11時30分 場 所：古民家主屋いろいろ端

参加費：無料 応募期限：当日受付 先着 15名

★寺小屋(Ⅲ) 竹取物語・考 竹と古民家と富士山の月見の宴に一刻の夢を奏でる

日 時：9月14日(土) 13時～15時 先着 15名 往復はがきで

場 所：工作棟 参加費：無料 締切り：8月31日(土)

★6月ふじやま公園来園者数 1,478名 25年度累計 7,094名

・開 館 時 間： 9時～17時
・入 館 料： 無 料
・休 館 日： 8月7日 毎月第1水曜日
・ク リ ー ン ア ッ プ： 8月6日(火) 20日(火) 10時～11時 一斉清掃

★本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593